

マイナンバーカードを利用しよう

千葉市のマイナンバーカードの交付率が50%を突破しました。今回、マイナンバーカードの魅力の一部を紹介します。

詳しくは、[千葉市 マイナンバーカード利用](#)

近くて便利！コンビニエンスストアで各証明書を取得できます。

マイナンバーカードを使って、コンビニエンスストアのマルチコピー機で、各種証明書と新型コロナワクチン接種証明書（ワクチンパスポート）を取得できます。

ワクチンパスポートを除く各種証明書は、市の窓口で申請するよりも50円引きで取得できます。

なお、市内でワクチンパスポートが取得可能な店舗は、8月17日現在、セブンイレブンのみです（発行手数料120円）。

オンライン申請を活用しよう！

マイナンバーカードがあると、転出届や図書館の利用登録のほか、子育て・介護関係の手続きもオンライン申請ができます。

マイナポイントの対象となるマイナンバーカードの申請期限が迫っています！

9月末までにマイナンバーカードを申請した方は、最大20,000円分のマイナポイントがもらえます。マイナンバーカードを取得していない方は、お早めに申請してください。

区役所やマイナンバーカード出張窓口でカードの申請受け付けのほか、マイナポイントの申し込みのサポートを行っています。

詳しくは、[千葉市 出張窓口](#)

☎マイナンバー全般＝マイナンバー総合フリーダイヤル ☎0120-95-0178 区政推進課 ☎245-5550

マイナンバーカード出張窓口＝マイナンバーカード出張窓口コールセンター ☎375-5271 ☎245-5550

20～50代の現役世代による

町内自治会ワークショップ

町内自治会における、地域活動の継続化・活性化について、現役世代の目線で話し合い、具体的な取り組みを考えます。

詳しくは、[千葉市 自治会ワークショップ](#)

日時 10月8日(出)、11月12日(出)、来年2月11日(祝)10:00～12:30 全3回

会場 淑徳大学千葉キャンパス（中央区大巖寺町200）

対象 20～50代の方など **定員** 20人程度

申込方法 9月15日(休)までに、申し込みフォームから。ijichi.CIC@city.chiba.lg.jp・FAXも可（必要事項15面を明記）。

☎市民自治推進課 ☎245-5138 ☎245-5665

認知症を理解しよう

9月はアルツハイマー月間です。講演、認知症体験VRなど認知症への理解を深めるイベントを行います。[千葉市 アルツハイマー月間](#)

日時 9月11日(日)10:00～16:00

会場 イオンモール幕張新都心グランドモール

①1階ホビーコート、②3階イオンホール

内容 ①パネル展示、脳年齢測定、相談ブースなど、②④脳を活性化する運動「ブレパサイズ」の体験（④11:00～11:30、12:00～12:30）、③講演（④14:00～15:30、講師＝蛭子能収さん（タレント））

定員 ②④各当日先着30人、③100人

申込方法 ②③9月7日(水)17:00までに、電子申請で。

☎地域包括ケア推進課 ☎245-5267 ☎245-5293



蛭子能収さん

がん患者の方に向けた助成制度

市では、がん患者の方が治療を続けながら社会参加を継続し、また住み慣れた自宅で安心して療養生活を送れるよう、費用の一部を助成します。

がん患者医療用ウィッグ購入費用助成

がんの治療に伴う脱毛に対応するため購入したウィッグまたは毛付き帽子の費用の一部を助成します。

対象 市内在住で、がんの治療の副作用による脱毛症状に対処するためにウィッグなどを購入した方

*2021年9月1日以降かつ1年以内に購入したものが対象

*過去に千葉市および他の自治体で購入費用の助成を受けた方を除く

助成額 購入費用（皮膚を保護するためのネット代含む）の2分の1（上限3万円）

申請方法 ウィッグなどを購入後1年以内に、申請書（ホームページから印刷。保健福祉センター健康課、健康推進課で配布）のほか、領収書などの必要書類を添付して、保健福祉センター健康課へ持参。〒260-8722 千葉市役所健康推進課へ郵送も可。

若年がん患者の在宅療養生活支援

40歳未満のがん患者の方が、自宅で療養生活を送るに当たり必要とした訪問介護、訪問入浴介護、福祉用具貸与・購入に係る費用を助成します。

対象 市内在住で、40歳未満のがん患者の方（医師が回復の見込みがないと判断したことにより治癒を目的とした治療を行わない方に限る）

助成額 サービス利用料の9割相当額を助成（月当たり上限5万4千円）

申請方法 申請書類一式（ホームページから印刷。保健福祉センター健康課、健康推進課で配布）を、保健福祉センター健康課へ持参。〒260-8722 千葉市役所健康推進課へ郵送も可。

注意事項 サービス利用前に申請し、市の利用決定を受けた後、領収書などの必要書類を添えて、助成金の請求を行う必要があります。

詳しくは、[千葉市 がん患者支援](#)

☎健康推進課（助成制度について）☎245-5223 ☎245-5659

県健康づくり支援課（がん講演会について）☎223-2686 ☎225-0322

がん予防展・講演会

9月はがん征圧月間です。日本人の2人に1人がかかるといわれるがんの予防、検診、治療などについての正しい知識を身に付け、健康づくりに役立てましょう。

がん予防展

日時 9月10日(出) 10:00～17:00

会場 イオンモール幕張新都心グランドモール

内容 がん相談、各種模型体験、パネル展示など

がん講演会

日時 9月25日(日) 13:00～16:00

会場 生涯学習センター

内容 講演＝①がんって予防できるの？、②今を生きることは
講師＝①大山優さん（亀田総合病院腫瘍内科部長）、②麻木久仁子さん（タレント）

定員 300人

申込方法 9月16日(金)までに県ホームページから。県健康づくり支援課FAXも可（FAX番号または郵便番号・住所、参加者全員（5人まで）の氏名・電話番号を明記）。

抽選結果は、落選者のみ連絡します。

詳しくは、[千葉県がんイベント](#)



大山優さん



麻木久仁子さん